

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 1目

第6章 ともに生き、支え合うまちづくり

基本施策6 行財政運営の適正化

【会計】一般会計

施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

2款:総務費 2項:徴税費 1目:税務総務費

事業	65	固定資産評価審査委員会事業
担当所属	市民税課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
89千円	89千円				

【事業の概要】

事業の概要	固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するための固定資産評価審査委員会の事務を行います。 ・不服申し出により委員会を開催します。 ・固定資産評価審査委員会の委員の研修会を実施します。
事業の目的	固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の審査決定等を行う固定資産評価審査委員会を事務局として補佐します。
事業の効果	固定資産税の評価及び課税の主体である市長から独立した委員会で審査により、審査の中立公平を確保します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
固定資産評価審査委員会委員報酬	70千円	固定資産評価審査委員会委員報酬(3人分)
9 旅費		
費用弁償	5千円	固定資産評価審査委員会委員(3人分)に対する交通費
普通旅費	5千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
食糧費	6千円	固定資産評価審査委員会の実施に係る弁当代(延べ9人分)
19 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	3千円	固定資産評価審査委員会研修等への参加費
計	89千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
委員会の開催回数	審査申出により開催
審査決定件数	審査申出による